

新日軽 「モデノカーゲート」 直付ヒンジ取付説明書

取説番号 ME-2130

この度は、新日軽の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
正しい施工をしていただく為この取付説明書をお読みください。
必ず専門業者による施工をしてください。
施工完了後はお施主様へお渡ししてください。

施工上の注意事項

施工にあたっては次の点をご注意ください。

- ① モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれています為、アルミの腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
- ② モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので工事中にアルミ製品の表面を流れない様にご注意してください。
- ③ モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- ④ 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取り扱いには十分注意してください。
- ⑤ アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- ⑥ 腐食の恐れのある接着剤や化学製品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しない様にしてください。また、接触する部分を完全に養生してください。
- ⑦ 寒冷地では柱を立ててからモルタルを詰めてください。モルタルを入れてから柱を立てますと、柱内部に水が入り凍結破損の原因となります。
- ⑧ 外開きタイプでは開閉時に扉が公道（道路面）等へ飛び出さない位置に設置してください。
- ⑨ 錠・親子用ジョイント部材等の取付けは、各梱包内のマニュアルをご参照ください。
- ⑩ 施工終了後は扉の開閉チェックを行い、不具合が無いか確認してください。
- ⑪ みだりに改造しないでください。
- ⑫ キャスターの走行床面は、水平に仕上げてください。

この取付説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いを すると使用者が負傷する危険や物的損 害の発生することを表しています。		「必ず行っていたくこと」を 示しています。

目次

姿 図	P2
梱包明細	P2
納まり図・規格寸法表(直付ヒンジA)	P3
1 柱の取り付け(直付ヒンジA)	P6
納まり図・規格寸法表(直付ヒンジB)	P9
1 柱の取り付け(直付ヒンジB)	P12
2 錠・取っ手・先端落とし棒取り付け	P15
3 移動柱と扉本体の取り付け	P16
4 扉の吊り込み	P17
5 回転止め金具の取り付け	P18
6 中間落とし棒の取り付け	P19
7 各種の調整	P20

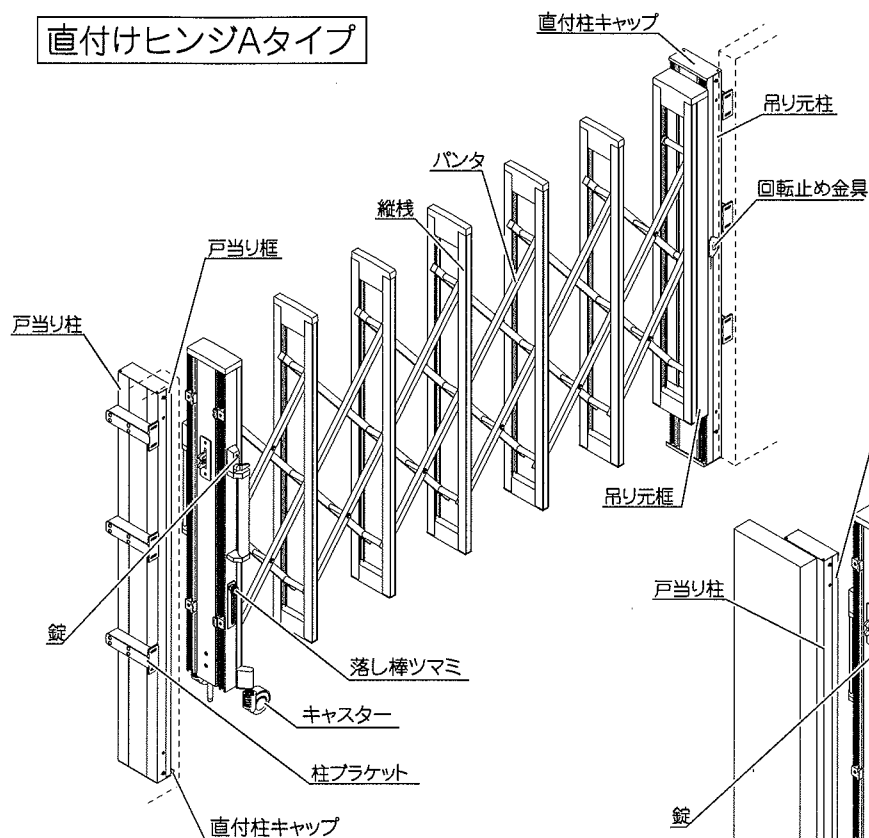
姿

図

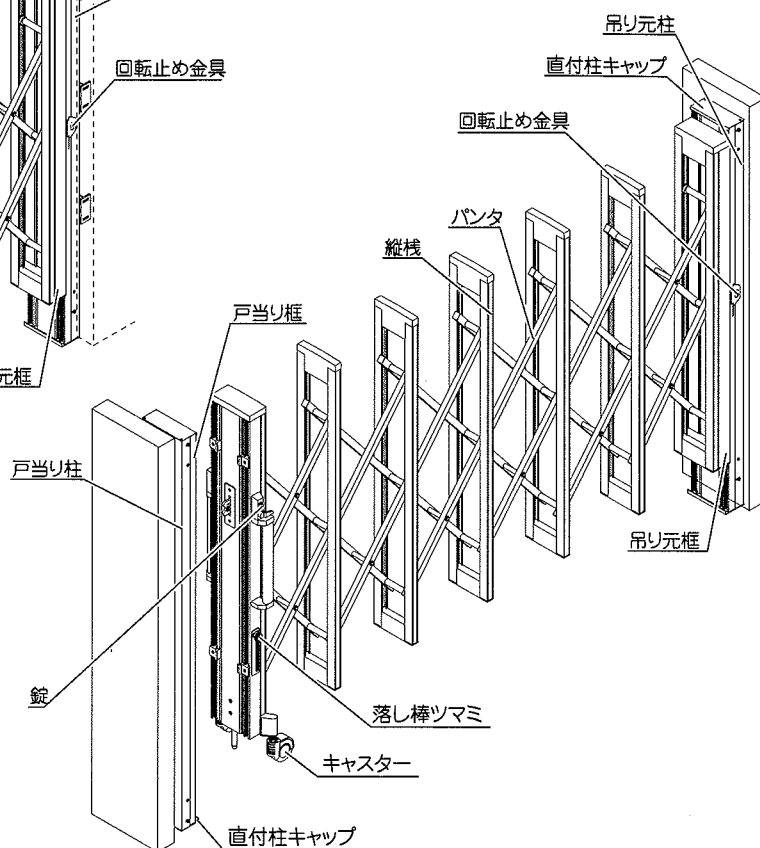
※本図は外観右勝手を示しています。

※設置方法により現場にて左右勝手の対応、及び内外開きの対応が可能です。

直付けヒンジAタイプ



直付けヒンジBタイプ



梱包明細

●開梱時に次の品物がそろっているか確認してください。万一欠品などがございましたら、お買い上げの販売店、もよりの営業所までお申し付けください。

部材名称	区 分	梱 包 内 容
扉本体	A・B	扉① 枠キャップセット① 孔ふさぎセット① 中間落し棒セット・支柱キャップセット（規格寸法表参照）
直付A	片開き	戸当り柱① 吊り元柱① 移動柱掛け① 枠キャップセット① 先端落し棒セット① 柱ブラケット⑥ 直付ネジセットA① 直付キャップセット① 孔ふさぎセット① 取付説明書① 取扱説明書①
	両開き	吊り元柱② 移動柱掛け① 移動柱受け① 枠キャップセット② 先端落し棒セット② 柱ブラケット⑥ 直付ネジセットA① 直付キャップセット① 孔ふさぎセット② 取付説明書① 取扱説明書①
直付B	片開き	戸当り柱① 吊り元柱① 移動柱掛け① 枠キャップセット① 先端落し棒セット② 直付キャップセット① 孔ふさぎセット① 取付説明書① 取扱説明書①
	両開き	吊り元柱② 移動柱掛け① 移動柱受け① 枠キャップセット② 先端落し棒セット② 直付キャップセット① 孔ふさぎセット② 取付説明書① 取扱説明書①
ヒンジセット 8BHR42	直付A	ヒンジセット① 裏板・ビスセット①
ヒンジセット 8BHP42	直付B	ヒンジセット① 裏板・ビスセット①

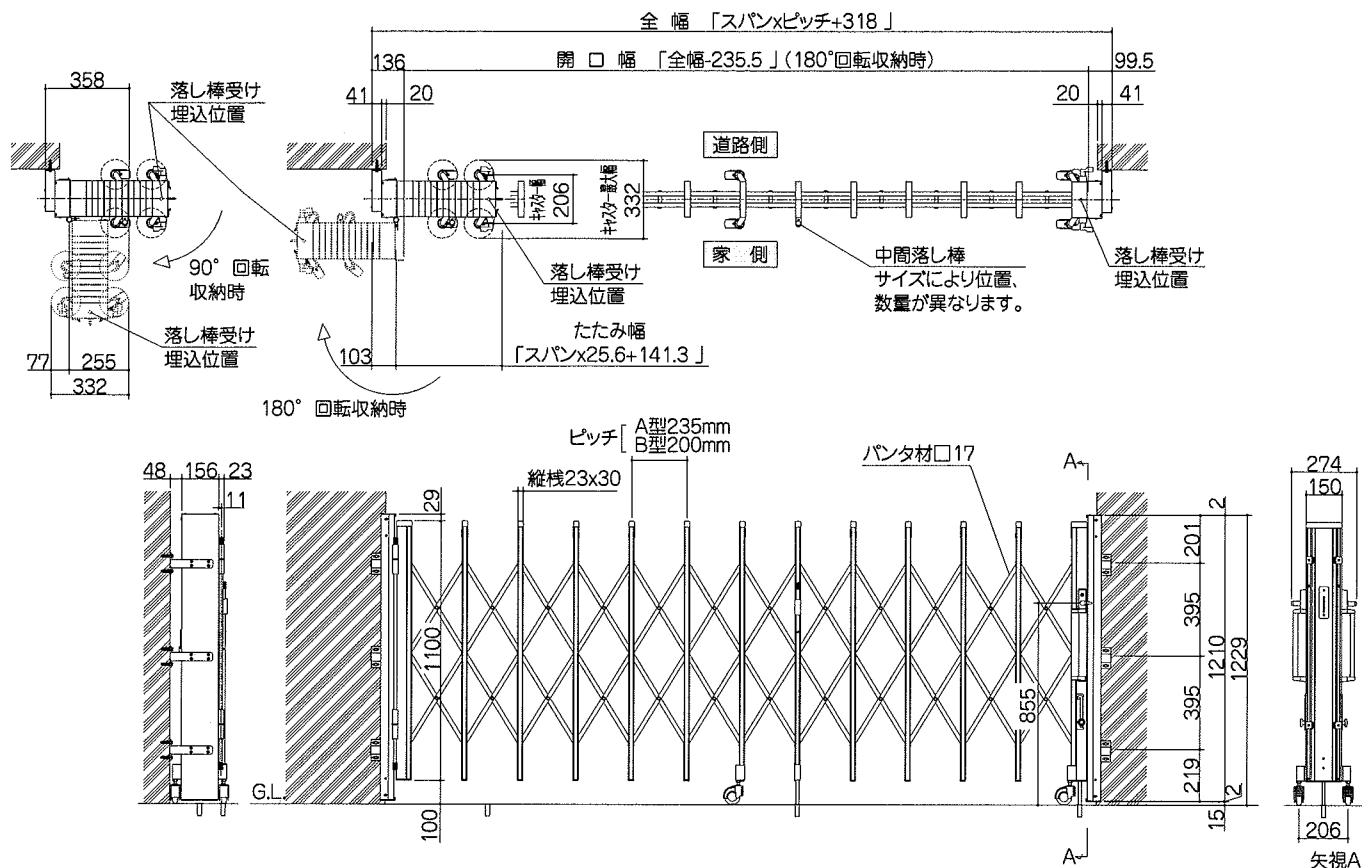
納まり図・規格寸法表

※ 本図はA型・内観視・右勝手・内収納を示します。

直付ヒンジA

回転収納部の落とし棒受け埋設位置は、90度または180度のどちらかになります。

片開き



規格寸法表

A型

サイズ	スパン	ピッチ	全幅	開口幅	たため幅	中間落とし棒 の数	転倒防止金具 の数
11S	4	235	1258	1022.5	243.7	0	0
13S特寸	5	235	1493	1257.5	269.3	0	0
16S	6	235	1728	1492.5	294.9	0	0
18S特寸	7	235	1963	1727.5	320.5	0	0
21S	8	235	2198	1962.5	346.1	1	1
23S特寸	9	235	2433	2197.5	371.7	1	1
25S	10	235	2668	2432.5	397.3	1	1
28S	11	235	2903	2667.5	422.9	1	1
30S	12	235	3138	2902.5	448.5	1	1
32S	13	235	3373	3137.5	474.1	1	1
35S	14	235	3608	3372.5	499.7	2	1
37S特寸	15	235	3843	3607.5	525.3	2	1
39S	16	235	4078	3842.5	550.9	2	1
42S	17	235	4313	4077.5	576.5	2	1
44S	18	235	4548	4312.5	602.1	2	1
46S特寸	19	235	4783	4547.5	627.7	2	1
49S	20	235	5018	4782.5	653.3	2	1
51S	21	235	5253	5017.5	678.9	3	1
53S特寸	22	235	5488	5252.5	704.5	3	1
56S	23	235	5723	5487.5	730.1	3	1
58S特寸	24	235	5958	5722.5	755.7	3	1
60S	25	235	6193	5957.5	781.3	3	1

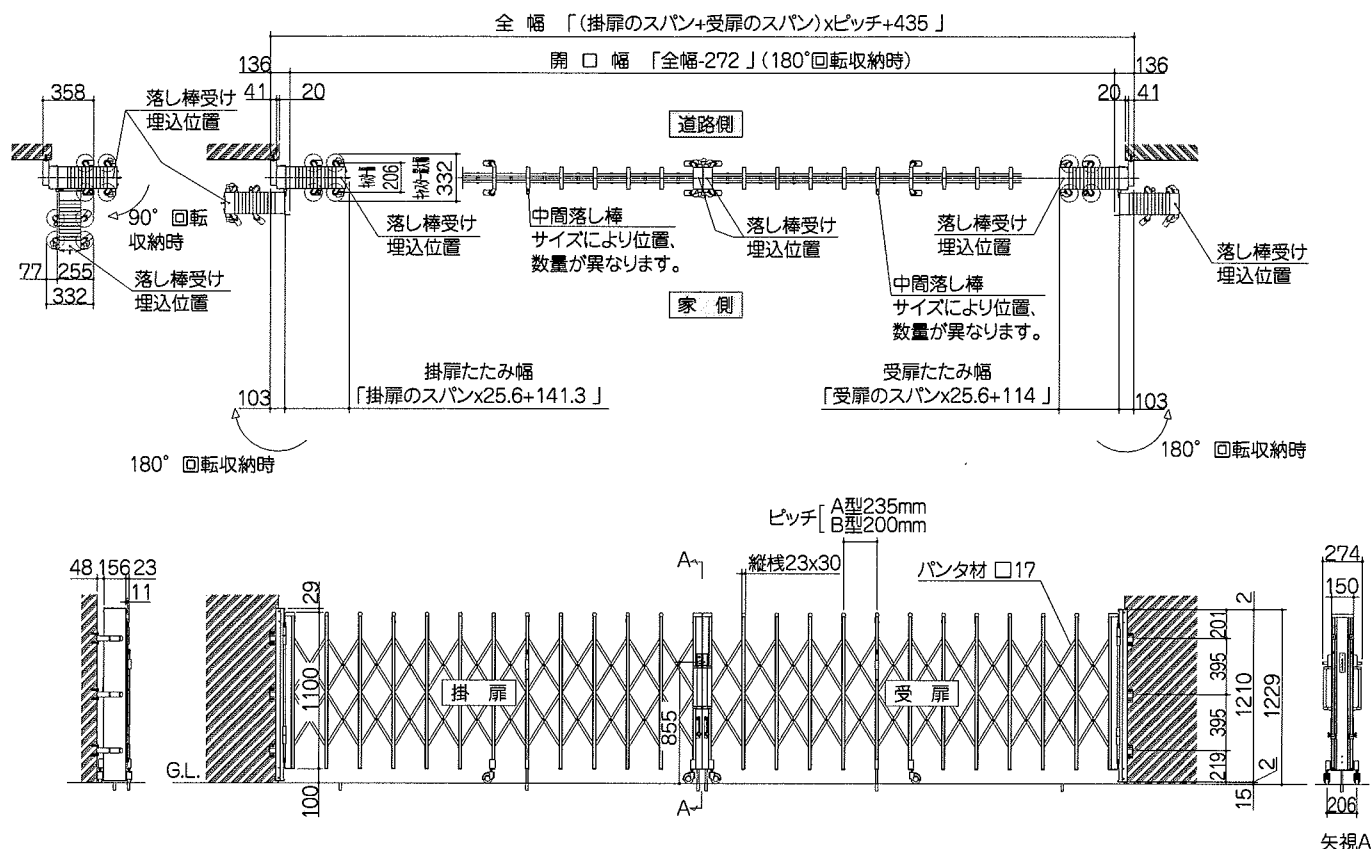
B型

サイズ	スパン	ピッチ	全幅	開口幅	たため幅	中間落とし棒 の数	転倒防止金具 の数
10S特寸	4	200	1118	882.5	243.7	0	0
12S	5	200	1318	1082.5	269.3	0	0
14S特寸	6	200	1518	1282.5	294.9	0	0
16S	7	200	1718	1482.5	320.5	0	0
18S特寸	8	200	1918	1682.5	346.1	1	1
20S特寸	9	200	2118	1882.5	371.7	1	1
22S	10	200	2318	2082.5	397.3	1	1
24S特寸	11	200	2518	2282.5	422.9	1	1
26S	12	200	2718	2482.5	448.5	1	1
28S	13	200	2918	2682.5	474.1	1	1
30S	14	200	3118	2882.5	499.7	2	1
32S	15	200	3318	3082.5	525.3	2	1
34S特寸	16	200	3518	3282.5	550.9	2	1
36S	17	200	3718	3482.5	576.5	2	1
38S特寸	18	200	3918	3682.5	602.1	2	1
40S	19	200	4118	3882.5	627.7	2	1
42S	20	200	4318	4082.5	653.3	2	1
44S	21	200	4518	4282.5	678.9	3	1
46S特寸	22	200	4718	4482.5	704.5	3	1
48S	23	200	4918	4682.5	730.1	3	1
50S特寸	24	200	5118	4882.5	755.7	3	1
52S	25	200	5318	5082.5	781.3	3	1
54S	26	200	5518	5282.5	806.9	3	1
56S	27	200	5718	5482.5	832.5	3	1
58S特寸	28	200	5918	5682.5	858.1	3	1
60S特寸	29	200	6118	5882.5	883.7	3	1
62S	30	200	6318	6082.5	909.3	3	1

直付ヒンジA

※ 本図はA型 内観視・右勝手・内収納を示します。

両開き（両開き親子）



規格寸法表

A型

サイズ	スパン		ピッチ	全幅	開口幅	たたみ幅		中間落とし棒	転倒防止金具	
	掛扉	受扉				掛扉	受扉	の数	の数	
両開き	31W	6	6	235	3255	2983	294.9	267.6	0	0
	40W	8	8	235	4195	3923	346.1	318.8	2	2
	50W	10	10	235	5135	4863	397.3	370	2	2
	55W	11	11	235	5605	5333	422.9	395.6	2	2
	59W	12	12	235	6075	5803	448.5	421.2	2	2
	64W	13	13	235	6545	6273	474.1	446.8	2	2
	69W	14	14	235	7015	6743	499.7	472.4	4	2
	78W	16	16	235	7955	7683	550.9	523.6	4	2
	83W	17	17	235	8425	8153	576.5	549.2	4	2
両開き親子	31F	4	8	235	3255	2983	243.7	318.8	1	1
	36F	4	10	235	3725	3453	243.7	370	1	1
	38F	4	11	235	3960	3688	243.7	395.6	1	1
	40F	4	12	235	4195	3923	243.7	421.2	1	1
	43F	4	13	235	4430	4158	243.7	446.8	1	1
	45F	4	14	235	4665	4393	243.7	472.4	2	1
	50F	4	16	235	5135	4863	243.7	523.6	2	1
	52F	4	17	235	5370	5098	243.7	549.2	2	1
	55F	4	18	235	5605	5333	243.7	574.8	2	1
	59F	4	20	235	6075	5803	243.7	626	2	1
	62F	4	21	235	6310	6038	243.7	651.6	3	1
	66F	4	23	235	6780	6508	243.7	702.8	3	1
	71F	4	25	235	7250	6978	243.7	754	3	1

B型

サイズ	スパン		ピッチ	全幅	開口幅	たたみ幅		中間落とし棒 の数	転倒防止金具 の数	
	掛扉	受扉				掛扉	受扉			
両開き	31W	7	7	200	3235	2963	320.5	293.2	0	0
	43W	10	10	200	4435	4163	397.3	370	2	2
	51W	12	12	200	5235	4963	448.5	421.2	2	2
	55W	13	13	200	5635	5363	474.1	446.8	2	2
	59W	14	14	200	6035	5763	499.7	472.4	4	2
	63W	15	15	200	6435	6163	525.3	498	4	2
	71W	17	17	200	7235	6963	576.5	549.2	4	2
	79W	19	19	200	8035	7763	627.7	600.4	4	2
	83W	20	20	200	8435	8163	653.3	626	4	2
両開き親子	27F	5	7	200	2835	2563	269.3	293.2	0	0
	33F	5	10	200	3435	3163	269.3	370	1	1
	37F	5	12	200	3835	3563	269.3	421.2	1	1
	39F	5	13	200	4035	3763	269.3	446.8	1	1
	41F	5	14	200	4235	3963	269.3	472.4	2	1
	43F	5	15	200	4435	4163	269.3	498	2	1
	47F	5	17	200	4835	4563	269.3	549.2	2	1
	51F	5	19	200	5235	4963	269.3	600.4	2	1
	53F	5	20	200	5435	5163	269.3	626	2	1
	55F	5	21	200	5635	5363	269.3	651.6	3	1
	59F	5	23	200	6035	5763	269.3	702.8	3	1
	63F	5	25	200	6435	6163	269.3	754	3	1
	65F	5	26	200	6635	6363	269.3	779.6	3	1
67F	5	27	200	6835	6563	269.3	805.2	3	1	
73F	5	30	200	7435	7163	269.3	882	3	1	

※ 掛扉・受扉の異なるサイズの組合せは、右表を越えない範囲で可能です。

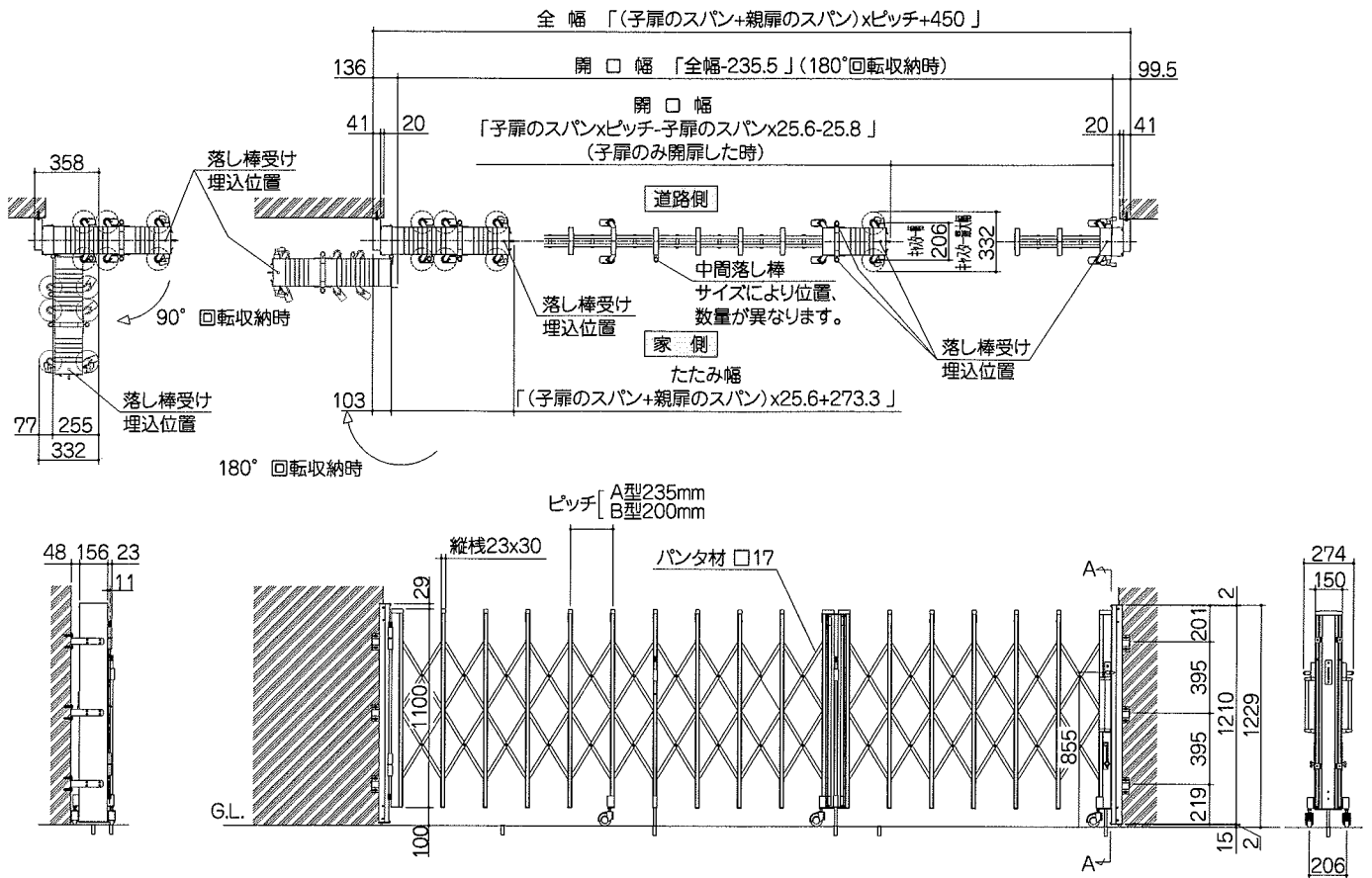
※ 転倒防止金具(オプション)は、掛扉・受扉に各1ヶのみ取付けできます。

タイプ	最大スパン数
A型	34以下
B型	40以下

直付ヒンジA

※ 本図はA型 内観視・右勝手・内収納を表します。

片開き親子



規格寸法表

A型

サイズ	子扉	親扉	ピッチ	全幅	子扉 開口幅	開口幅	たたみ幅	中間落し棒 の数	転倒防止金具 の数
31SF	4	8	235	3270	811.8	3034.5	580.5	1	1
36SF	4	10	235	3740	811.8	3504.5	631.7	1	1
38SF	4	11	235	3975	811.8	3739.5	657.3	1	1
41SF	4	12	235	4210	811.8	3974.5	682.9	1	1
43SF	4	13	235	4445	811.8	4209.5	708.5	1	1
45SF	4	14	235	4680	811.8	4444.5	734.1	2	1
50SF	4	16	235	5150	811.8	4914.5	785.3	2	1
52SF	4	17	235	5385	811.8	5149.5	810.9	2	1
55SF	4	18	235	5620	811.8	5384.5	836.5	2	1
59SF	4	20	235	6090	811.8	5854.5	887.7	2	1
62SF	4	21	235	6325	811.8	6089.5	913.3	3	1

B型

サイズ	子扉	親扉	ピッチ	全幅	子扉 開口幅	開口幅	たたみ幅	中間落し棒 の数	転倒防止金具 の数
27SF	5	7	200	2850	846.2	2614.5	580.5	0	0
33SF	5	10	200	3450	846.2	3214.5	657.3	1	1
37SF	5	12	200	3850	846.2	3614.5	708.5	1	1
39SF	5	13	200	4050	846.2	3814.5	734.1	1	1
41SF	5	14	200	4250	846.2	4014.5	759.7	2	1
43SF	5	15	200	4450	846.2	4214.5	785.3	2	1
47SF	5	17	200	4850	846.2	4614.5	836.5	2	1
51SF	5	19	200	5250	846.2	5014.5	887.7	2	1
53SF	5	20	200	5450	846.2	5214.5	913.3	2	1
55SF	5	21	200	5650	846.2	5414.5	938.9	3	1
59SF	5	23	200	6050	846.2	5814.5	990.1	3	1
63SF	5	25	200	6450	846.2	6214.5	1041.3	3	1

※子扉・親扉の異なるサイズの組合せは、右表を越えない範囲で可能です。

※転倒防止金具(オプション)は、親扉に各1ヶのみ取付けできます。

タイプ	最大スパン数
A型	25以下
B型	30以下

施工手順

1 柱の取付（直付ヒンジA）

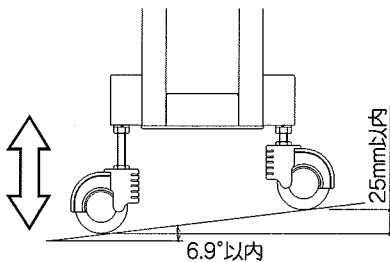
回転収納部の土間納まりや斜面納まりについては、図を参照の上整地してください。

! カーゲート走行面は、水平・平滑に仕上げてください。回転収納面も同様に仕上げてください。

⚠ 注意

柱の取付けは、設置の際の注意事項（下記）、納まり図及び規格寸法表（P3～P5）を参照の上、行ってください。
全幅を規格寸法以上に広げないでください。
又、取付けは正確に行ってください。

●扉に対して内外方向に傾斜がある場合

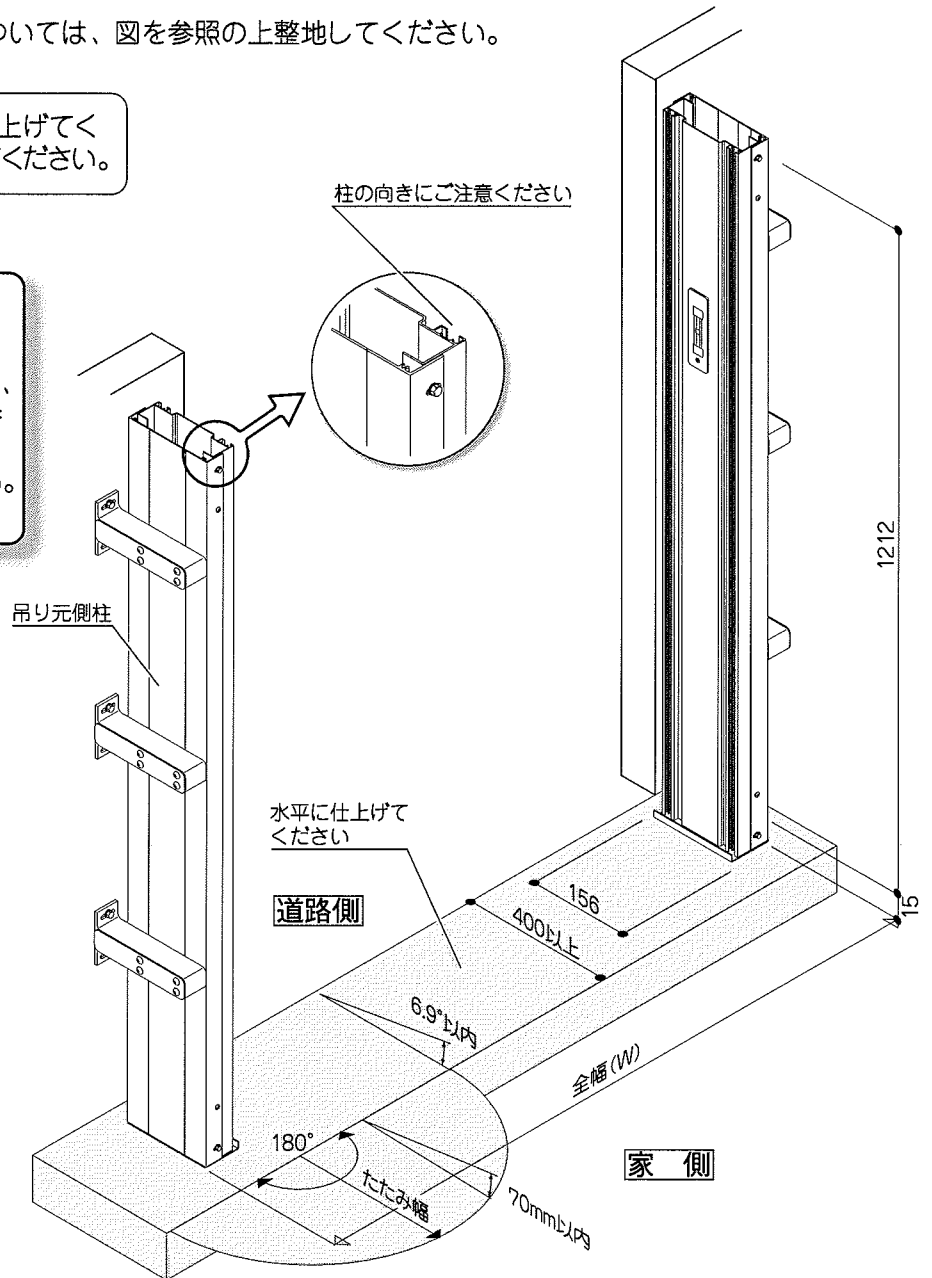


●片方のキャスターが浮くので上図の様にキャスターを調整してください。

設置の際の注意事項

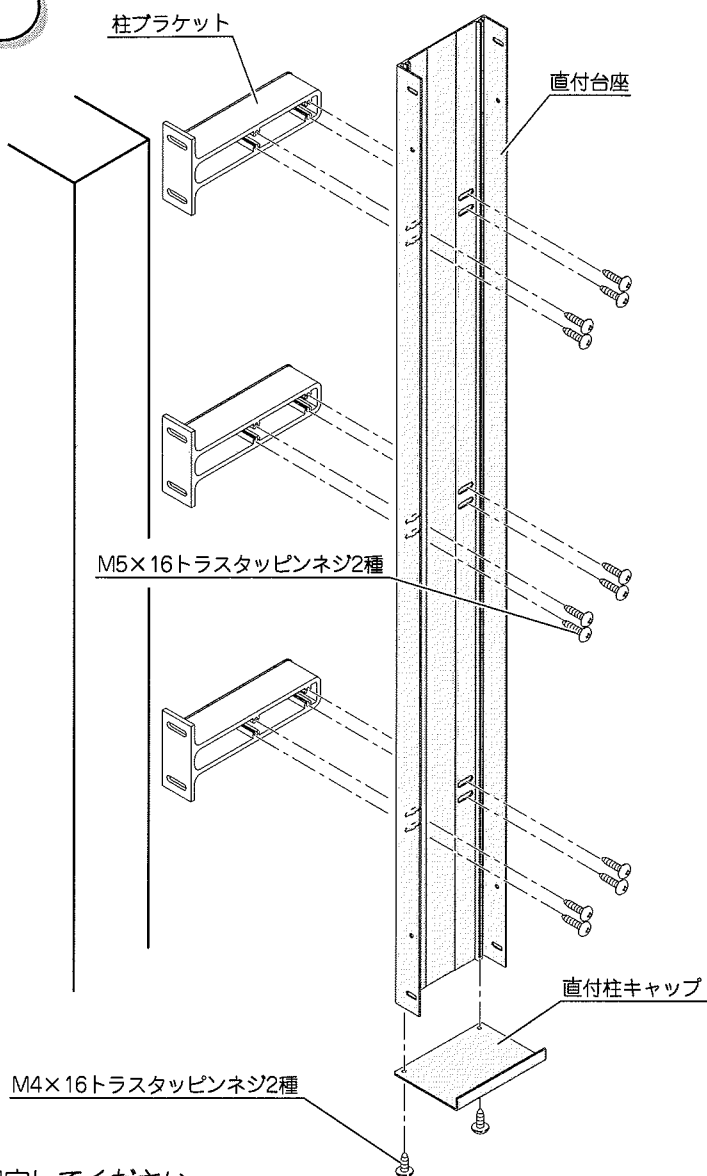
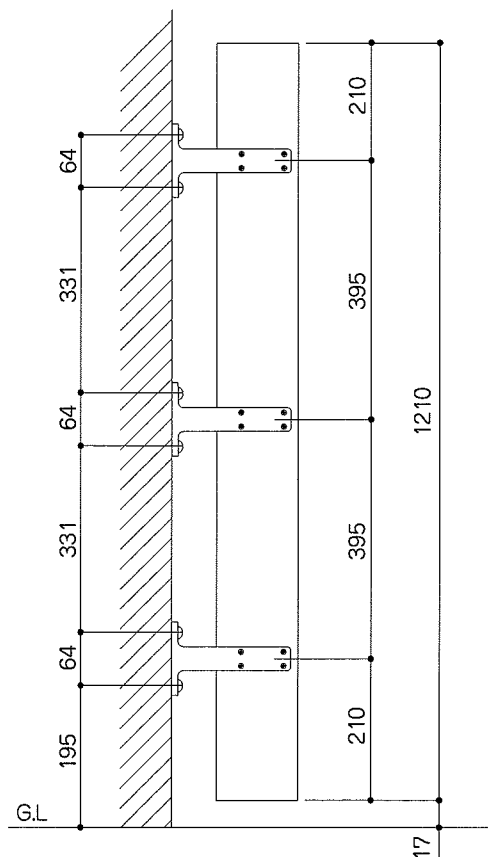
●回転収納時・ハンドル操作等に支障がない様、下記の寸法取り合いにしてください。

戸当り柱側	吊り元柱側
	! ヒンジセット (8AUR42) を使用してください。

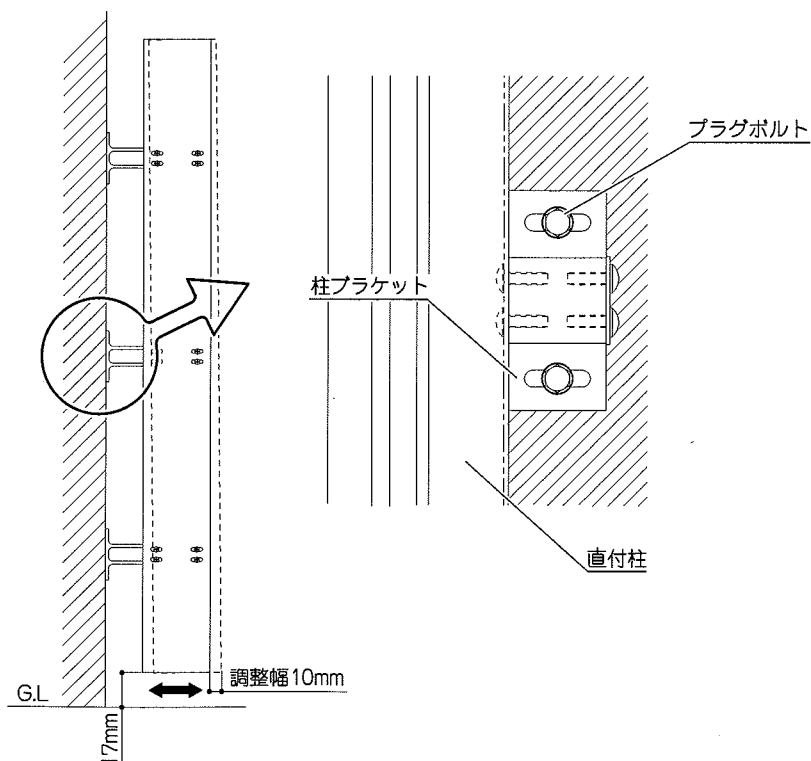
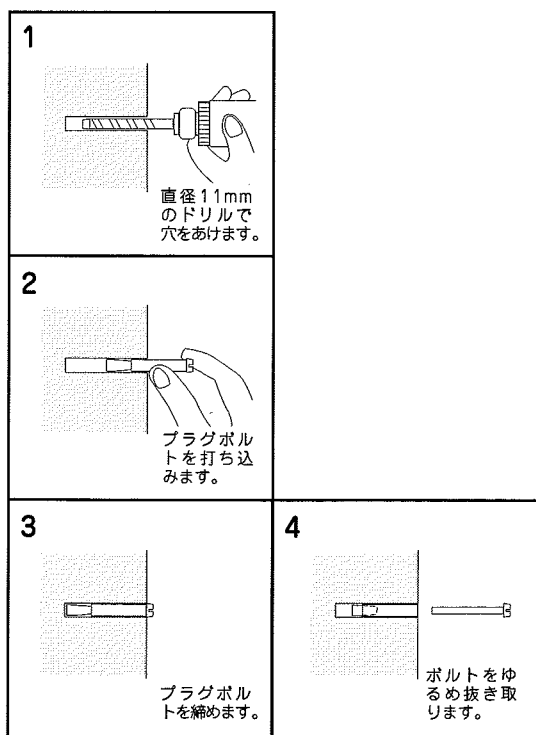


柱の取付・調整 (直付ヒンジA)

- ① 直付台座と柱ブラケットをM5×16トラスタッピンネジで仮止めしてください。
- ② 直付台座下部に直付け柱キャップをM4×16トラスタッピンネジで取付けてください。



- ③ 柱ブラケットを壁 (塀) にプラグボルトを用いて固定してください。
- ④ 柱ブラケット固定後、直付台座の垂直を調整してM5×16トラスタッピンネジで固定してください。

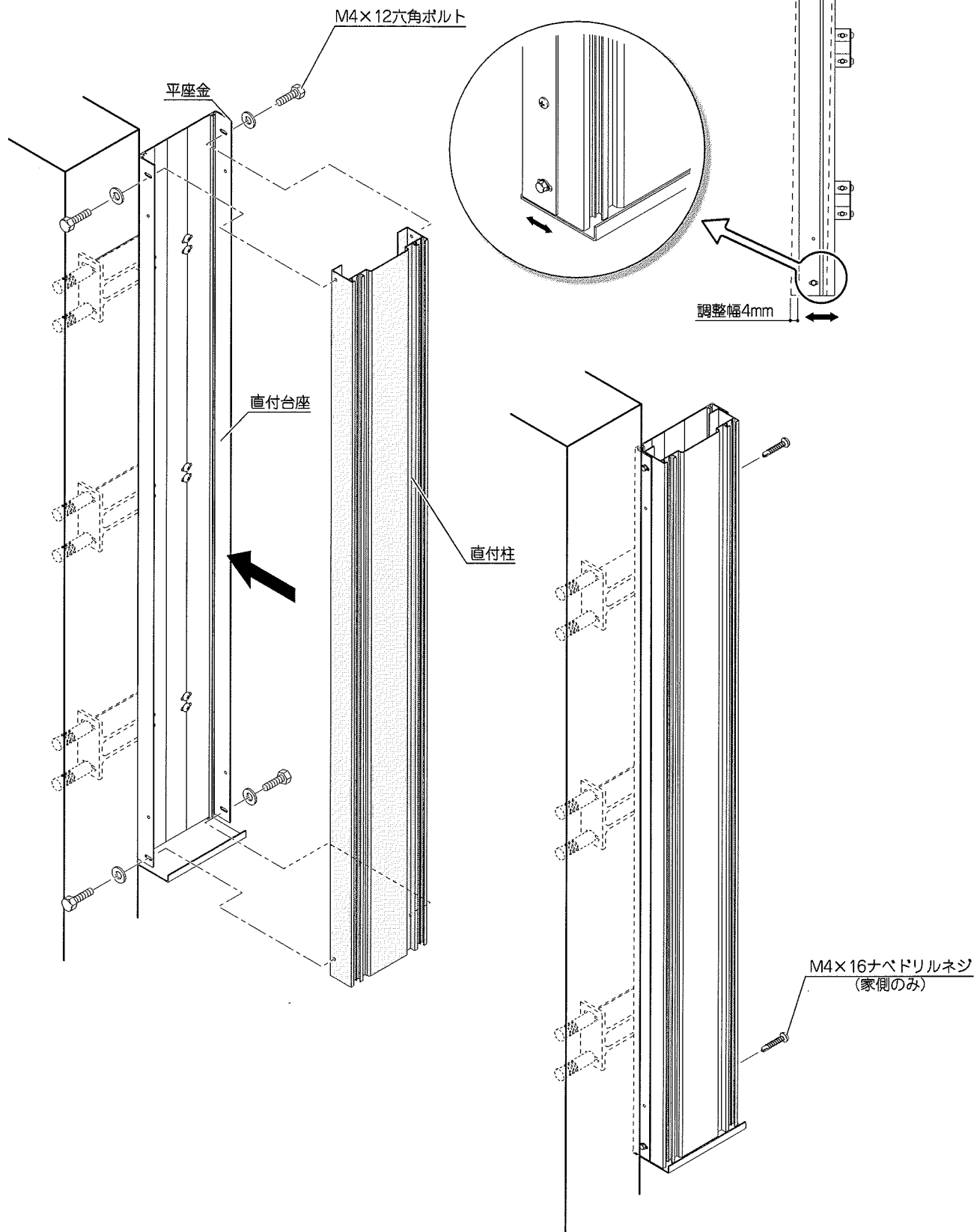


- ⑤ 直付台座に直付柱をM4×12六角ボルトで仮止めしてください。
- ⑥ 直付柱の垂直を調整して六角ボルトで固定してください。
- ⑦ 固定後、垂直位置がずれないようにM4×16ナベドリルネジで固定してください。



ポイント

壁(塀)側はM4×16ナベドリルネジは取付けなくてよい。

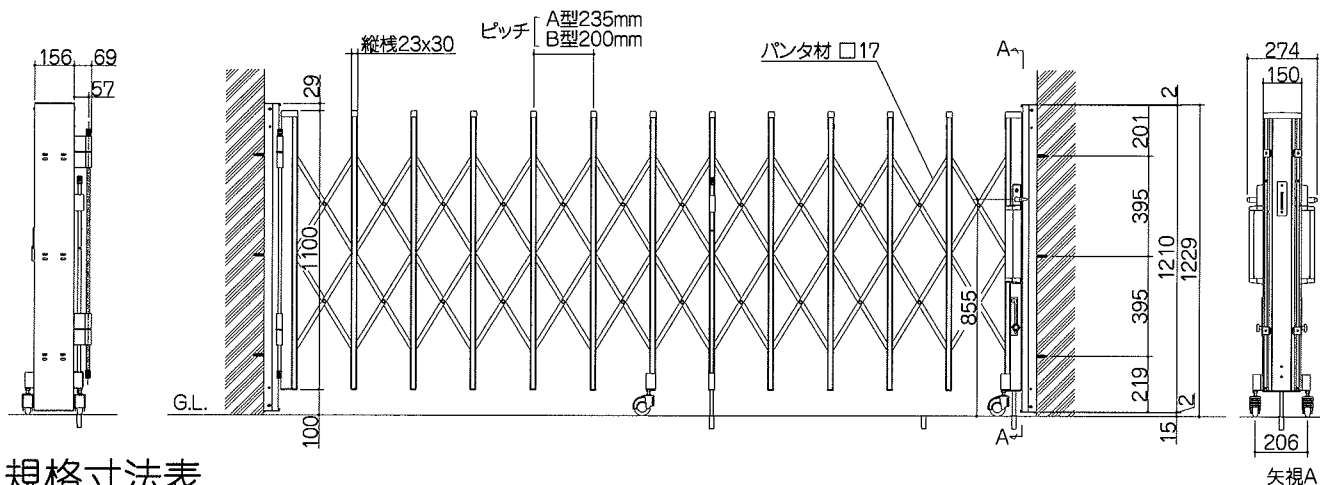
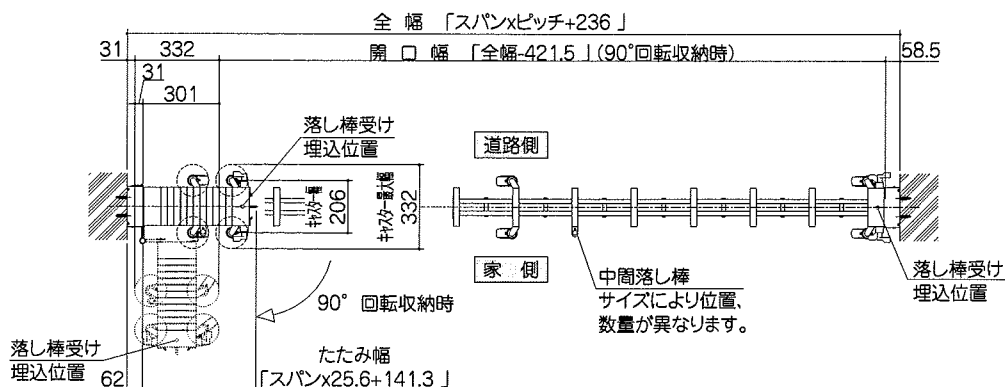


納まり図・規格寸法表

※ 本図はA型・内観視・右勝手・内収納を示します。

直付ヒンジB

片開き



規格寸法表

A型

サイズ	スパン	ピッチ	全幅	開口幅	たたみ幅	中周落とし棒の数	転倒防止金具の数
11S	4	235	1176	754.5	243.7	0	0
13S特寸	5	235	1411	989.5	269.3	0	0
16S	6	235	1646	1224.5	294.9	0	0
18S特寸	7	235	1881	1459.5	320.5	0	0
21S	8	235	2116	1694.5	346.1	1	1
23S特寸	9	235	2351	1929.5	371.7	1	1
25S	10	235	2586	2164.5	397.3	1	1
28S	11	235	2821	2399.5	422.9	1	1
30S	12	235	3056	2634.5	448.5	1	1
32S	13	235	3291	2869.5	474.1	1	1
35S	14	235	3526	3104.5	499.7	2	1
37S特寸	15	235	3761	3339.5	525.3	2	1
39S	16	235	3996	3574.5	550.9	2	1
42S	17	235	4231	3809.5	576.5	2	1
44S	18	235	4466	4044.5	602.1	2	1
46S特寸	19	235	4701	4279.5	627.7	2	1
49S	20	235	4936	4514.5	653.3	2	1
51S	21	235	5171	4749.5	678.9	3	1
53S特寸	22	235	5406	4984.5	704.5	3	1
56S	23	235	5641	5219.5	730.1	3	1
58S特寸	24	235	5876	5454.5	755.7	3	1
60S	25	235	6111	5689.5	781.3	3	1

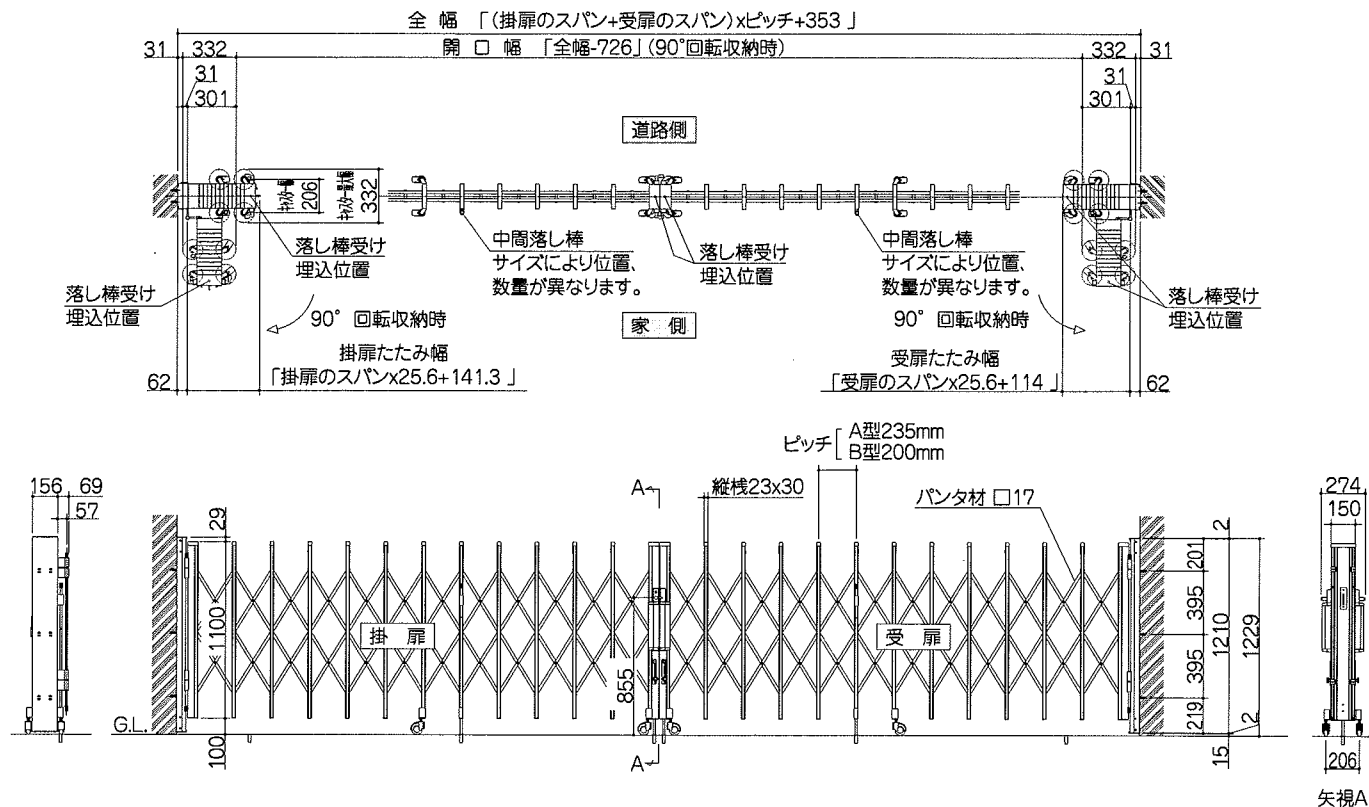
B型

サイズ	スパン	ピッチ	全幅	開口幅	たたみ幅	中周落とし棒の数	転倒防止金具の数
10S特寸	4	200	1036	614.5	243.7	0	0
12S	5	200	1236	814.5	269.3	0	0
14S特寸	6	200	1436	1014.5	294.9	0	0
16S	7	200	1636	1214.5	320.5	0	0
18S特寸	8	200	1836	1414.5	346.1	1	1
20S特寸	9	200	2036	1614.5	371.7	1	1
22S	10	200	2236	1814.5	397.3	1	1
24S特寸	11	200	2436	2014.5	422.9	1	1
26S	12	200	2636	2214.5	448.5	1	1
28S	13	200	2836	2414.5	474.1	1	1
30S	14	200	3036	2614.5	499.7	2	1
32S	15	200	3236	2814.5	525.3	2	1
34S特寸	16	200	3436	3014.5	550.9	2	1
36S	17	200	3636	3214.5	576.5	2	1
38S特寸	18	200	3836	3414.5	602.1	2	1
40S	19	200	4036	3614.5	627.7	2	1
42S	20	200	4236	3814.5	653.3	2	1
44S	21	200	4436	4014.5	678.9	3	1
46S特寸	22	200	4636	4214.5	704.5	3	1
48S	23	200	4836	4414.5	730.1	3	1
50S特寸	24	200	5036	4614.5	755.7	3	1
52S	25	200	5236	4814.5	781.3	3	1
54S	26	200	5436	5014.5	806.9	3	1
56S	27	200	5636	5214.5	832.5	3	1
58S特寸	28	200	5836	5414.5	858.1	3	1
60S特寸	29	200	6036	5614.5	883.7	3	1
62S	30	200	6236	5814.5	909.3	3	1

直付ヒンジB

※ 本図はA型・内観視・右勝手・内収納を示します。

両開き（両開き親子）



規格寸法表

A型

サイズ	スパン		ピッチ	全幅	開口幅	たたみ幅		中周落し棒	転倒防止金具	
	掛扉	受扉				掛扉	受扉	の数	の数	
両開き	31W	6	6	235	3173	2447	294.9	267.6	0	0
	40W	8	8	235	4113	3387	346.1	318.8	2	2
	50W	10	10	235	5053	4327	397.3	370	2	2
	55W	11	11	235	5523	4797	422.9	395.6	2	2
	59W	12	12	235	5993	5267	448.5	421.2	2	2
	64W	13	13	235	6463	5737	474.1	446.8	2	2
	69W	14	14	235	6933	6207	499.7	472.4	4	2
	78W	16	16	235	7873	7147	550.9	523.6	4	2
	83W	17	17	235	8343	7617	576.5	549.2	4	2
両開き親子	31F	4	8	235	3173	2447	243.7	318.8	1	1
	36F	4	10	235	3643	2917	243.7	370	1	1
	38F	4	11	235	3878	3152	243.7	395.6	1	1
	40F	4	12	235	4113	3387	243.7	421.2	1	1
	43F	4	13	235	4348	3622	243.7	446.8	1	1
	45F	4	14	235	4583	3857	243.7	472.4	2	1
	50F	4	16	235	5053	4327	243.7	523.6	2	1
	52F	4	17	235	5288	4562	243.7	549.2	2	1
	55F	4	18	235	5523	4797	243.7	574.8	2	1
	59F	4	20	235	5993	5267	243.7	626	2	1
	62F	4	21	235	6228	5502	243.7	651.6	3	1
	66F	4	23	235	6698	5972	243.7	702.8	3	1
	71F	4	25	235	7168	6442	243.7	754	3	1

B型

サイズ	スパン		ピッチ	全幅	開口幅	たたみ幅		中周落し棒 の数	転倒防止金 具の数	
	掛扉	受扉				掛扉	受扉			
両開き	31W	7	7	200	3153	2427	320.5	293.2	0	0
	43W	10	10	200	4353	3627	397.3	370	2	2
	51W	12	12	200	5153	4427	448.5	421.2	2	2
	55W	13	13	200	5553	4827	474.1	446.8	2	2
	59W	14	14	200	5953	5227	499.7	472.4	4	2
	63W	15	15	200	6353	5627	525.3	498	4	2
	71W	17	17	200	7153	6427	576.5	549.2	4	2
	79W	19	19	200	7953	7227	627.7	600.4	4	2
	83W	20	20	200	8353	7627	653.3	626	4	2
両開き親子	27F	5	7	200	2753	2027	269.3	293.2	0	0
	33F	5	10	200	3353	2627	269.3	370	1	1
	37F	5	12	200	3753	3027	269.3	421.2	1	1
	39F	5	13	200	3953	3227	269.3	446.8	1	1
	41F	5	14	200	4153	3427	269.3	472.4	2	1
	43F	5	15	200	4353	3627	269.3	498	2	1
	47F	5	17	200	4753	4027	269.3	549.2	2	1
	51F	5	19	200	5153	4427	269.3	600.4	2	1
	53F	5	20	200	5353	4627	269.3	626	2	1
	55F	5	21	200	5553	4827	269.3	651.6	3	1
	59F	5	23	200	5953	5227	269.3	702.8	3	1
	63F	5	25	200	6353	5627	269.3	754	3	1
	65F	5	26	200	6553	5827	269.3	779.6	3	1
67F	5	27	200	6753	6027	269.3	805.2	3	1	
73F	5	30	200	7353	6627	269.3	882	3	1	

※ 掛扉・受扉の異なるサイズの組合せは、右表を越えない範囲で可能です。

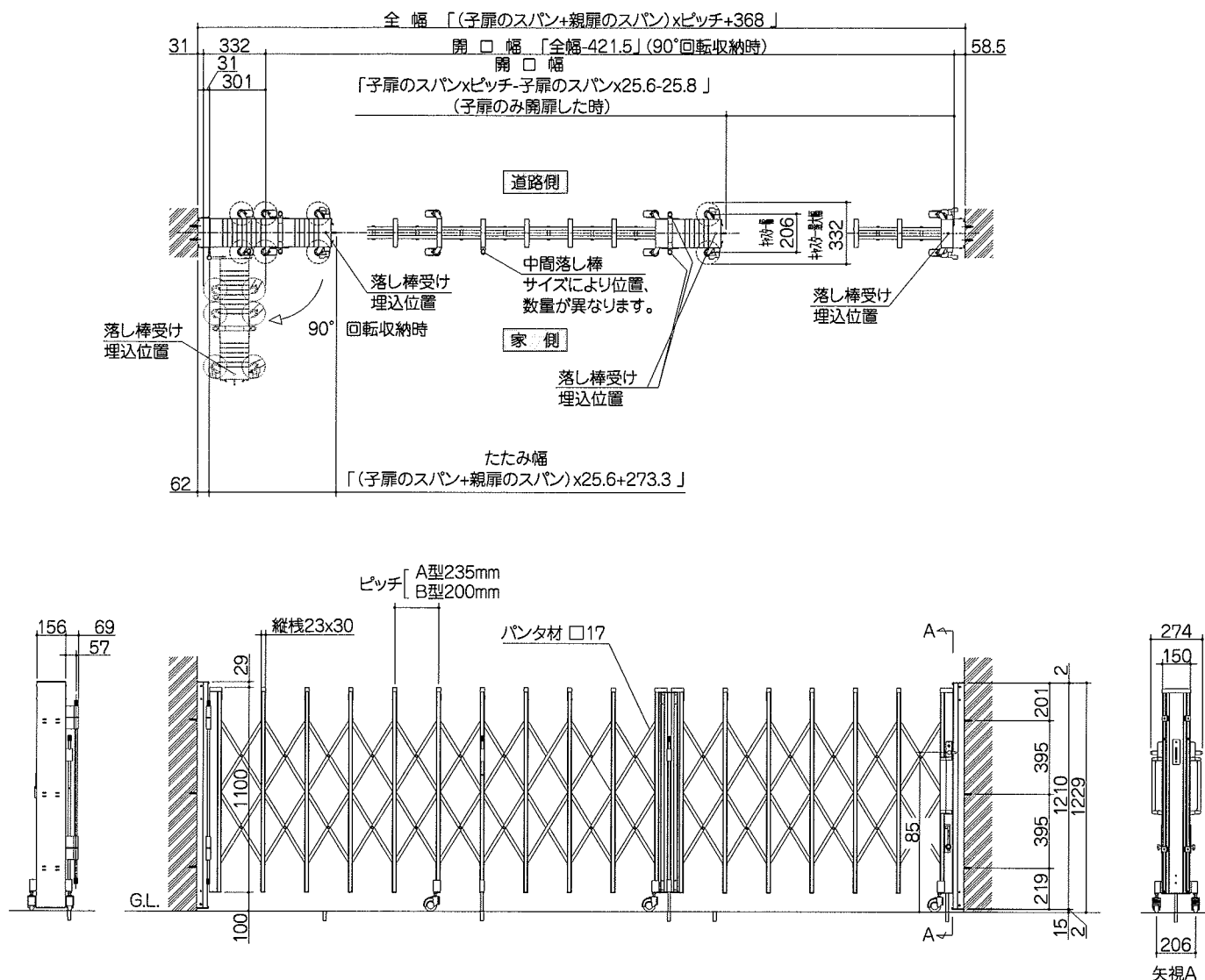
※ 転倒防止金具（オプション）は、掛扉・受扉に各1ヶのみ取付けできます。

タイプ	最大スパン数
A型	34以下
B型	40以下

直付ヒンジB

※ 本図はA型・内観視・右勝手・内収納を表します。

片開き親子



規格寸法表

A型

サイズ	子扉	親扉	ピッチ	全幅	子扉開口幅	開口幅	たたみ幅	中間落し棒の数	転倒防止金具の数
31SF	4	8	235	3188	811.8	2766.5	580.5	1	1
36SF	4	10	235	3658	811.8	3236.5	631.7	1	1
38SF	4	11	235	3893	811.8	3471.5	657.3	1	1
41SF	4	12	235	4128	811.8	3706.5	682.9	1	1
43SF	4	13	235	4363	811.8	3941.5	708.5	1	1
45SF	4	14	235	4598	811.8	4176.5	734.1	2	1
50SF	4	16	235	5068	811.8	4646.5	785.3	2	1
52SF	4	17	235	5303	811.8	4881.5	810.9	2	1
55SF	4	18	235	5538	811.8	5116.5	836.5	2	1
59SF	4	20	235	6008	811.8	5586.5	887.7	2	1
62SF	4	21	235	6243	811.8	5821.5	913.3	3	1

B型

サイズ	子扉	親扉	ピッチ	全幅	子扉開口幅	開口幅	たたみ幅	中間落し棒の数	転倒防止金具の数
27SF	5	7	200	2768	846.2	2346.5	580.5	0	0
33SF	5	10	200	3368	846.2	2946.5	657.3	1	1
37SF	5	12	200	3768	846.2	3346.5	708.5	1	1
39SF	5	13	200	3968	846.2	3546.5	734.1	1	1
41SF	5	14	200	4168	846.2	3746.5	759.7	2	1
43SF	5	15	200	4368	846.2	3946.5	785.3	2	1
47SF	5	17	200	4768	846.2	4346.5	836.5	2	1
51SF	5	19	200	5168	846.2	4746.5	887.7	2	1
53SF	5	20	200	5368	846.2	4946.5	913.3	2	1
55SF	5	21	200	5568	846.2	5146.5	938.9	3	1
59SF	5	23	200	5968	846.2	5546.5	990.1	3	1
63SF	5	25	200	6368	846.2	5946.5	1041.3	3	1

※子扉・親扉の異なるサイズの組合せは、右表を越えない範囲で可能です。
 ※転倒防止金具(オプション)は、親扉に各1ヶのみ取付けできます。

タイプ	最大スパン数
A型	25以下
B型	30以下

施工手順

1 柱の取付（直付ヒンジB）

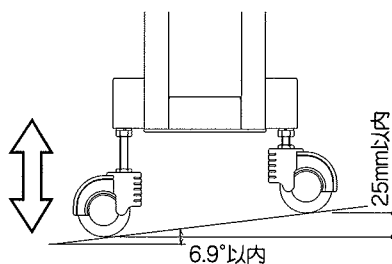
回転収納部の土間納まりや斜面納まりについては、図を参照の上整地してください。

! カーゲート走行面は、水平・平滑に仕上げてください。回転収納面も同様に仕上げてください。

⚠ 注意

柱の取付けは、設置の際の注意事項（下記）、納まり図及び規格寸法表（P9～P11）を参照の上、行ってください。
全幅を規格寸法以上に広げないでください。
又、取付けは正確に行ってください。

●扉に対して内外方向に傾斜がある場合

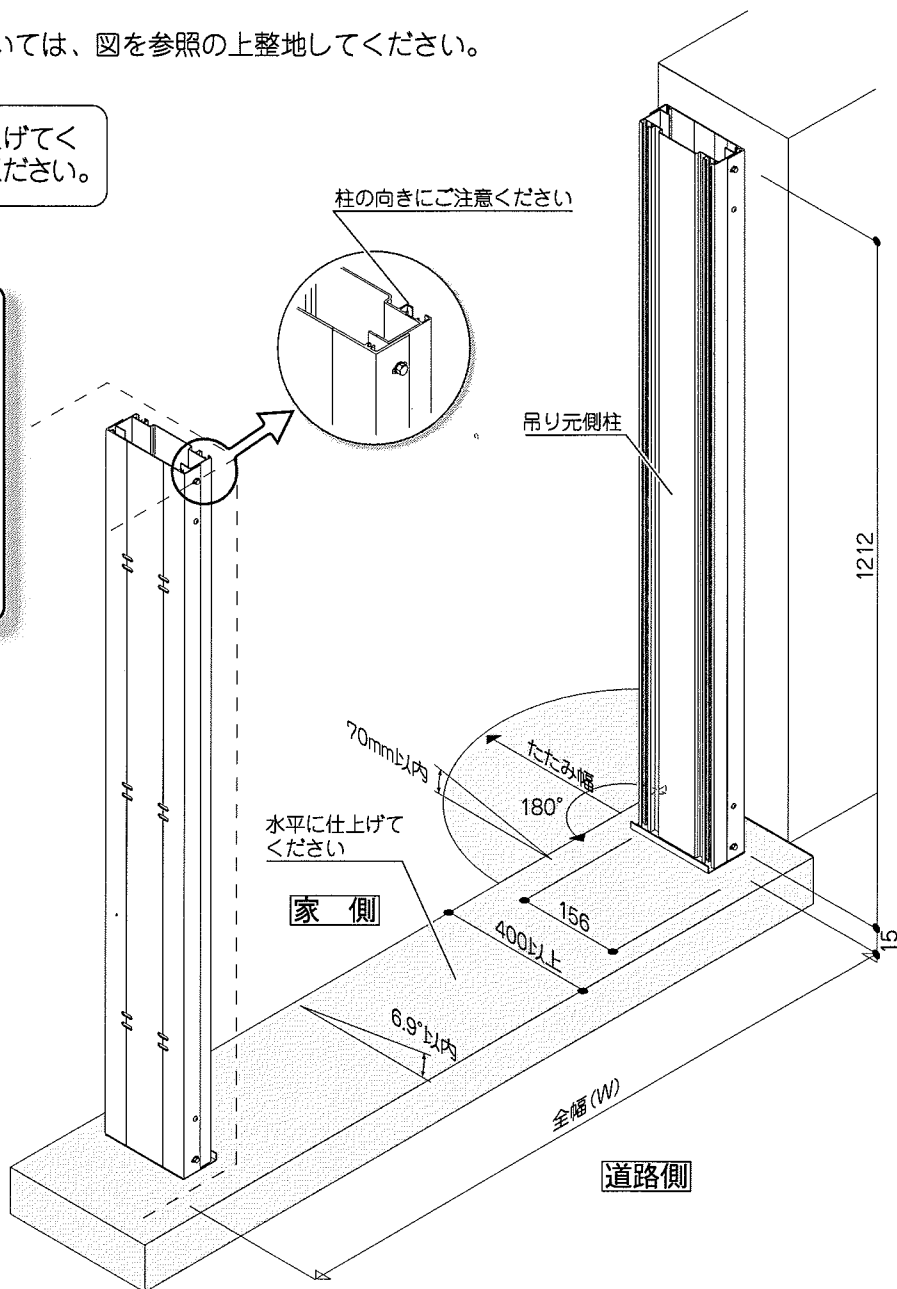


●片方のキャスターが浮くので上図の様にキャスターを調整してください。

設置の際の注意事項

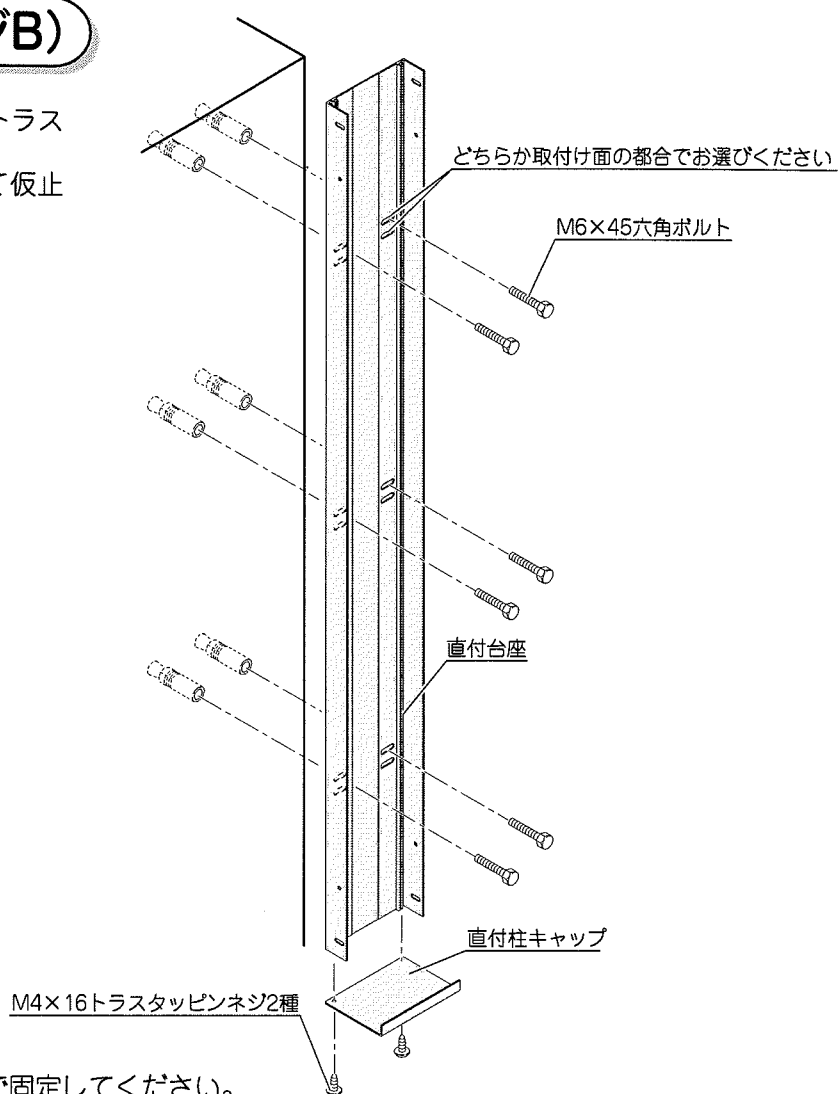
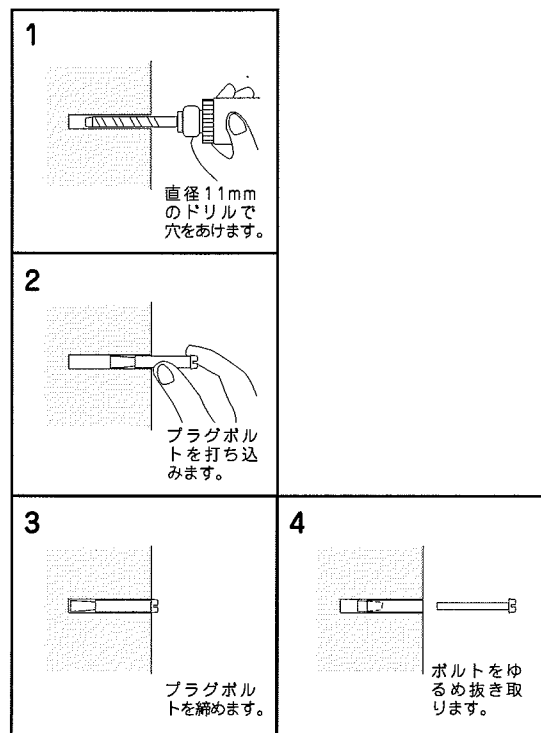
●回転収納時・ハンドル操作等に支障がない様、下記の寸法取り合いにしてください。

戸当り柱側	吊り元柱側
	! ヒンジセット (8BHP42) を使用してください。

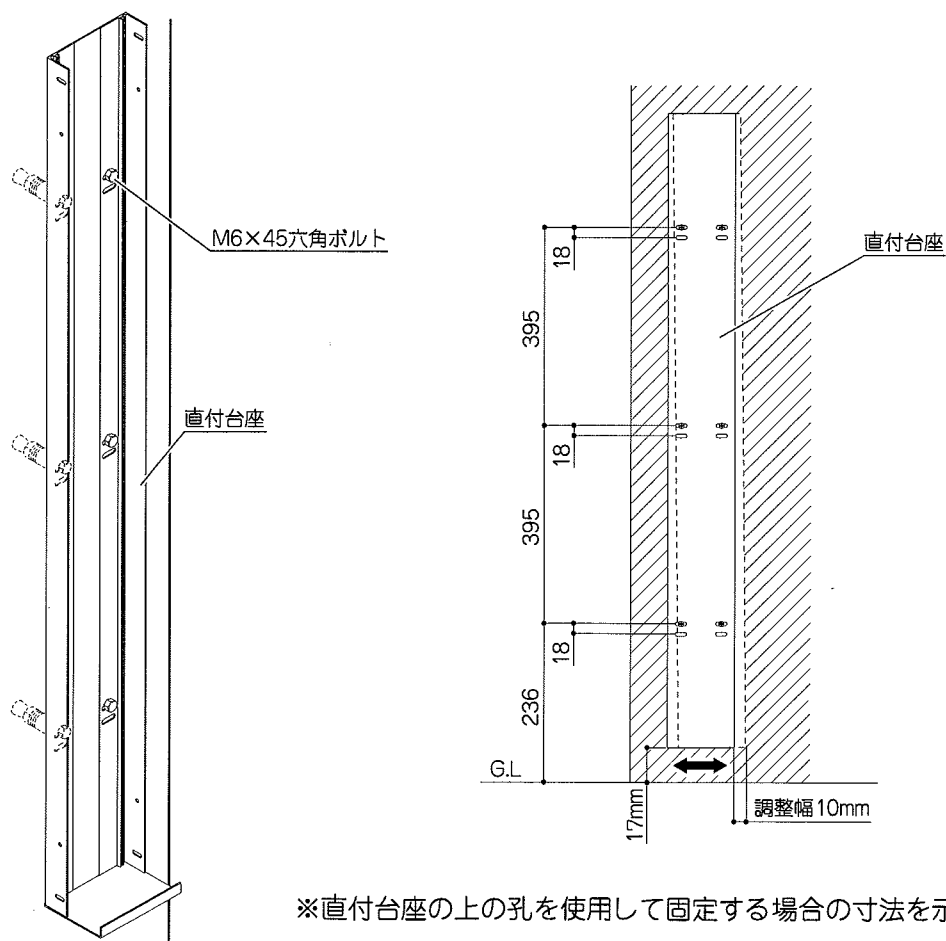


柱の取付・調整（直付ヒンジB）

- ① 直付台座下部に直付け柱キャップをM4×16トラスタッピンネジで取付けてください。
- ② 直付台座を壁（塀）にプラグボルトを用いて仮止めしてください。

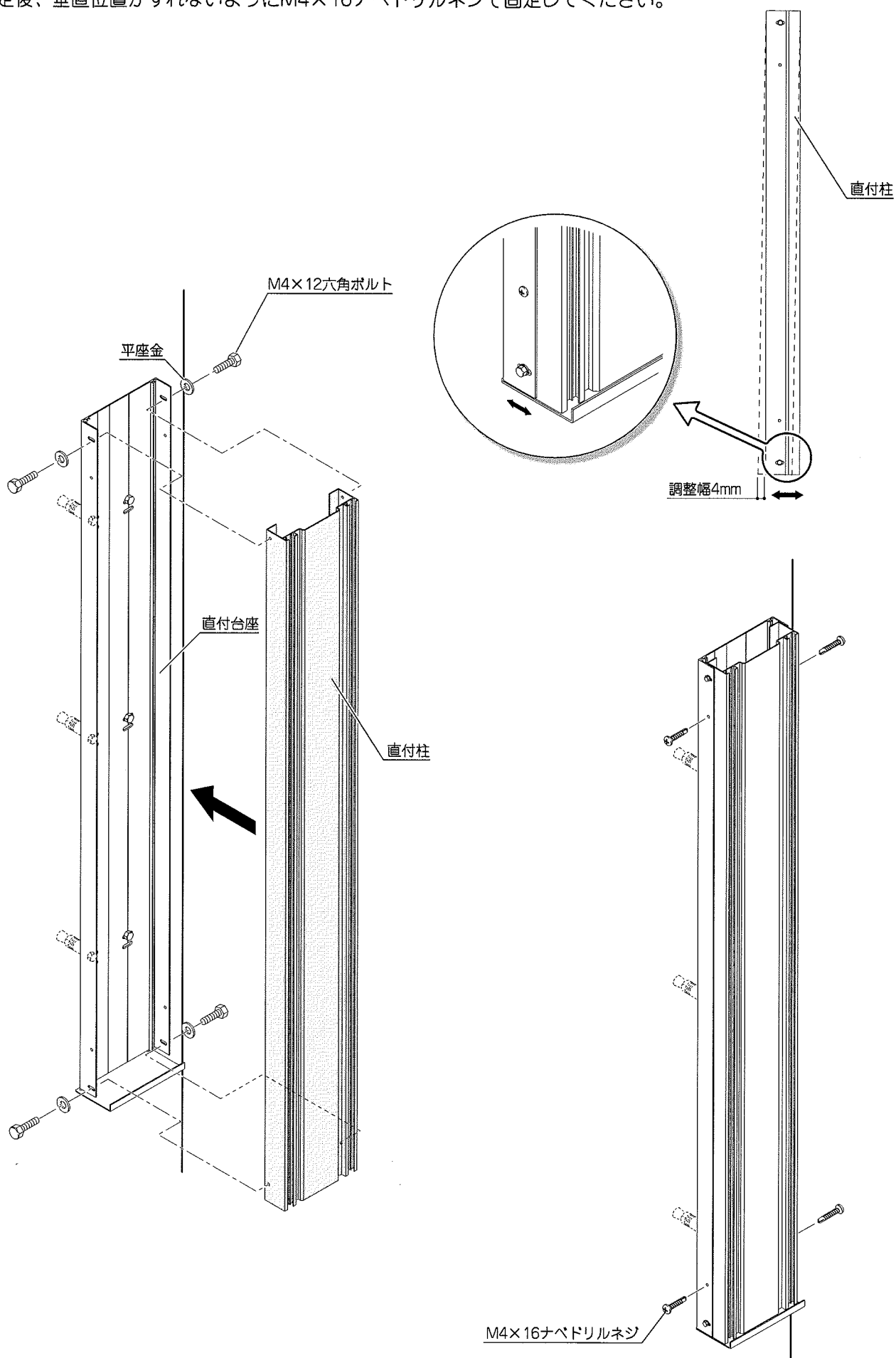


- ③ 直付台座の垂直を調整後M6×45六角ボルトで固定してください。



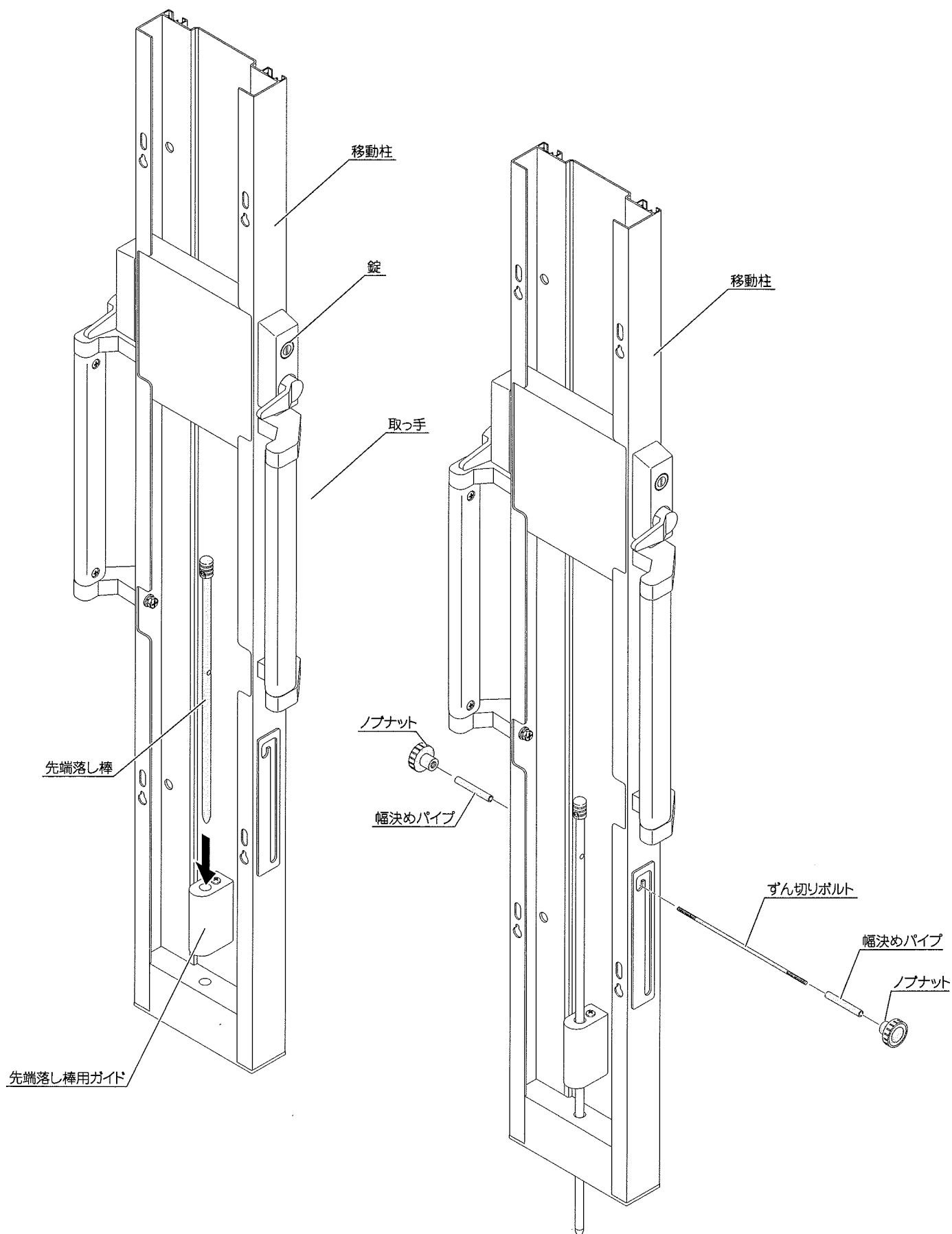
※直付台座の上の孔を使用して固定する場合の寸法を示しています。

- ④ 直付台座に直付け柱をM4×12六角ボルトで仮止めしてください。
- ⑤ 直付柱の垂直を調整して六角ボルトで固定してください。
- ⑥ 固定後、垂直位置がずれないようにM4×16ナベドリルネジで固定してください。



2 錠・取っ手・先端落とし棒の取り付け

- ①錠・取っ手の取り付けを行ってください。(錠セット梱包内取付説明書を参照してください。)
- ②移動柱掛けに先端落とし棒を先端落とし棒用ガイドに上から落とし込み、操作ノブを取り付けてください。



3 移動柱と扉本体の取り付け

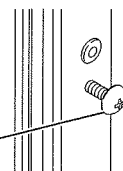
- ①下図を参照し、扉本体に取り付いているM5×12Lトラス小ネジを緩めてください。
- ②移動柱の○孔に、①で緩めたトラス小ネジの頭を差し込み下にスライドさせて取り付けてください。

※本図は移動柱(掛)を示します。
移動柱(受)と扉本体の取り付けも同様です。

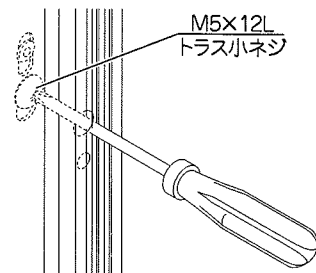
- ③①で緩めたトラス小ネジが○孔の図Aの位置にあることを確認し、反対面の孔からドライバーを差し込み、完全に締め、
移動柱(掛)には、ガイドをD4×16ナベタッピンネジ(3種)で
移動柱(受)には、穴ふさぎを取り付けてください。
- ④框キャップ(上部)を取り付けてください。

！ネジは完全に緩めずに半分ほどで止めてください。

M5×12L
トラス小ネジ



M5×12L
トラス小ネジ

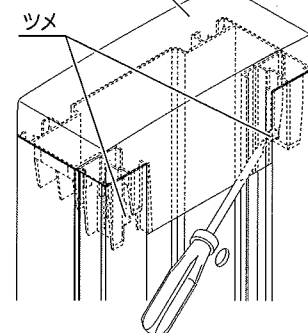


移動柱(掛)の場合

移動柱(受)の場合

！キャップは内側からツメを押し上げると取り外すことができます。

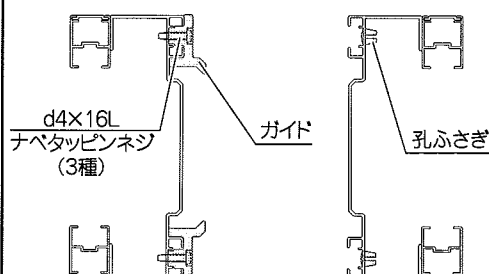
框キャップ



この位置までスライドさせてください。

移動柱(掛)

移動柱(受)



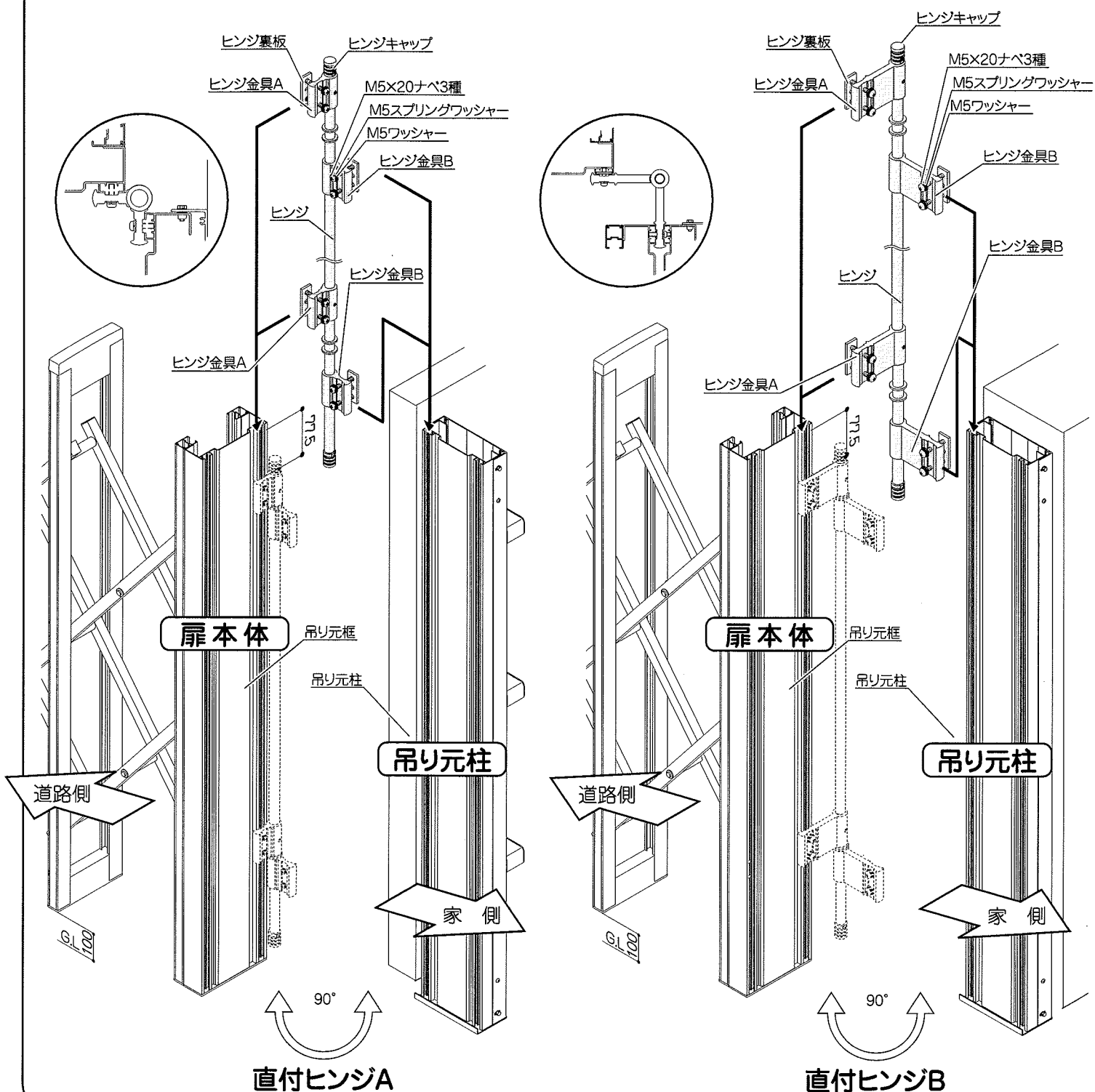
4 扉の吊り込み

- ① 回転収納方向の確認を行いヒンジの向きを決定し、ヒンジに裏板を仮止めしてください。ヒンジ金具（A）が扉側になります。
- ② 扉本体に吊り元柱に90° くらい回転させた状態で近付け、ヒンジを各々にスライド挿入し、上部より77.5mmの位置にてM5×20ナベ3種を締め込み固定してください。
この時、ヒンジ金具AとBは密着させてください。

! ヒンジ取り付け時には、扉下端からG.L.までの寸法を十分確認してください。
ヒンジ金具AとBは、十分密着させてからビス止めしてください。



ヒンジセットには2種類あります。
ポイント



5 回転止め金具の取付

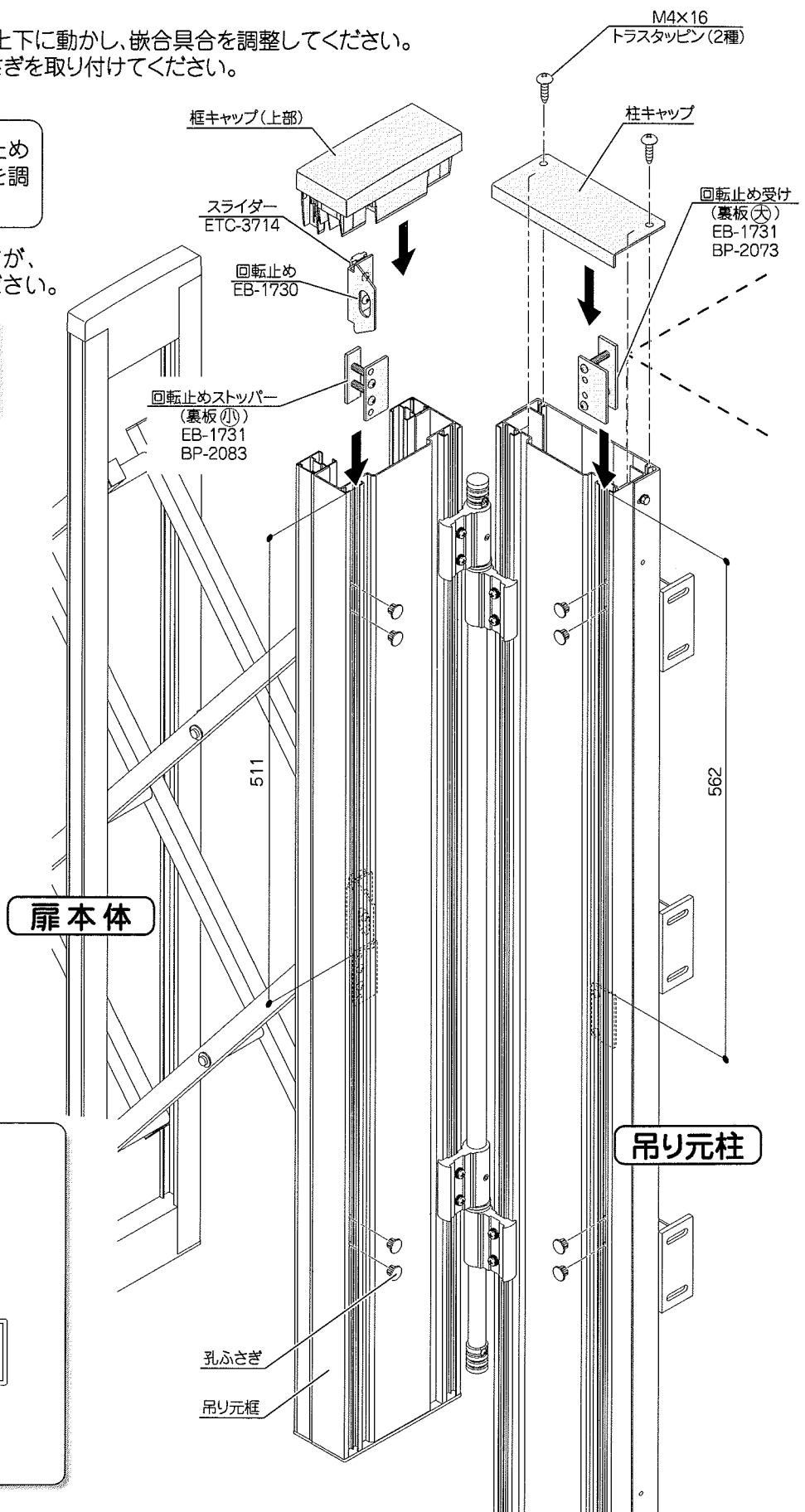
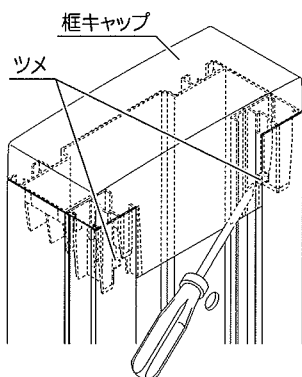
- ① 回転止めストッパー(裏板小)を吊り元框の上端より挿入し、上部より511mmの位置にて固定してください。
(金具の向きに注意してください。)
- ② 吊り元柱に回転止め受け(裏板大)を上端より挿入し上部より562mmの位置で固定してください。
(金具の向きに注意してください。)
部品取付け完了後、回転止め受けを上下に動かし、嵌合具合を調整してください。
- ③ 柱キャップ、框キャップ(上部)、孔ふさぎを取り付けてください。

! 全ての部品取付け完了後、回転止め受けを上下に動かし、作動状態を調整してください。

※本図は直付ヒンジAを示していますが、直付ヒンジBも同様に固定してください。

ポイント 回転止め部品は錠セットに梱包されています。

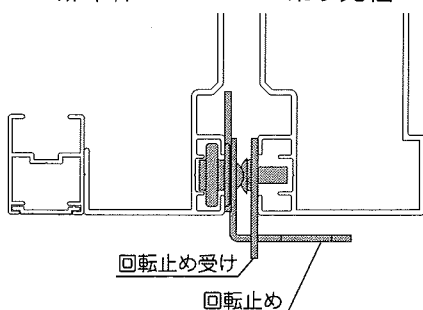
! キャップは内側からツメを押し上げると取り外すことができます。



回転止め部詳細

扉本体

吊り元柱



6 中間落とし棒の取り付け

- ① 中間落とし棒用ガイドを家側に取り付けてください。(上下共)
- ② 次に中間落とし棒用ガイドカバーをはめ込みビス止めしてください。(上下共)
- ③ 中間落とし棒を上から落とし込み、抜け止め用ビス2本を取り付けてください。

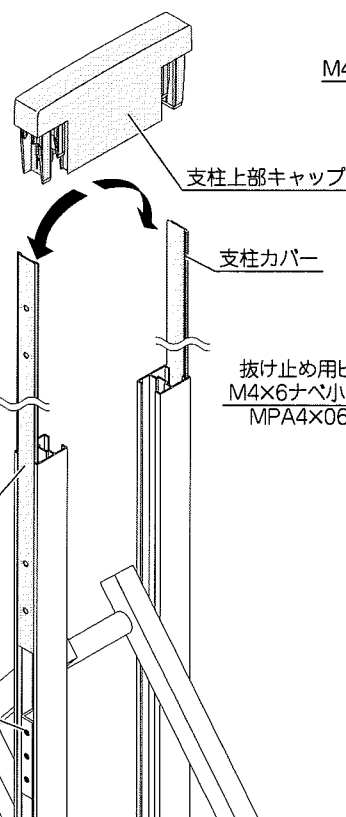
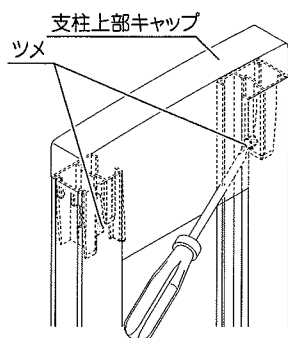
！ タイプ・サイズによって取付数量は違います。
規格寸法表を参照ください。

！ 支柱上部キャップは、中間落とし棒を取り付け後に取付けてください。

！ 中間落とし棒取り付けは、外観右勝手(右吊り元)で家側に取り付くように設定されています。
中間落とし棒の取付方向を変える場合は、落し用支柱カバーを(家側)・(道路側)で差し換えてください。

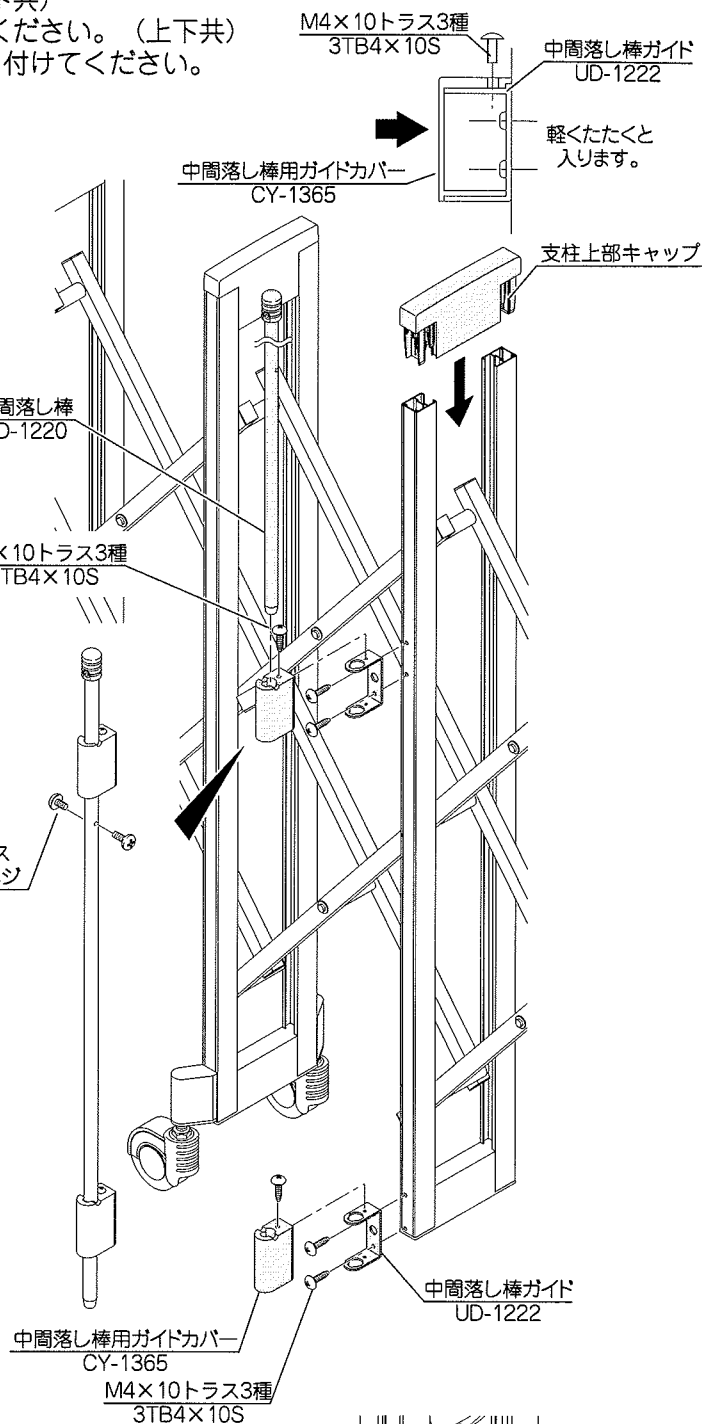
！ キャップは内側からツメを押し上げると取り外すことができます。

中間落とし棒の方向を
換える場合



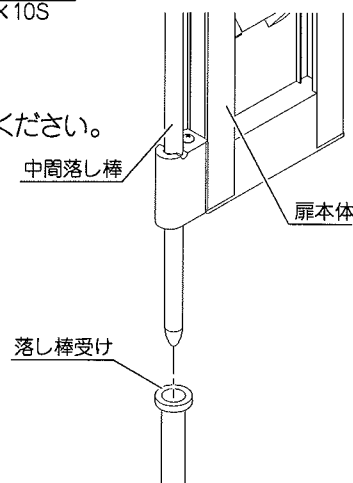
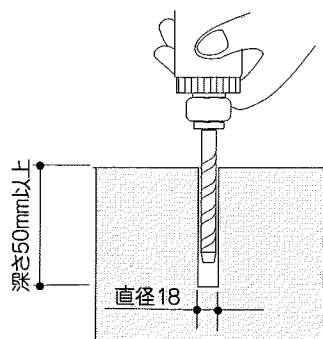
落し用支柱カバー

落し裏板



落し棒受けの埋め込み

- ① 扉を閉じた状態で現場に合わせて落し受けを埋め込んでください。
- ② 先端落とし棒の落し受けも同様に埋め込んでください。
埋設位置・数量は、納まり図及び規格寸法表(P3~P5, P9~P11)を参照してください。

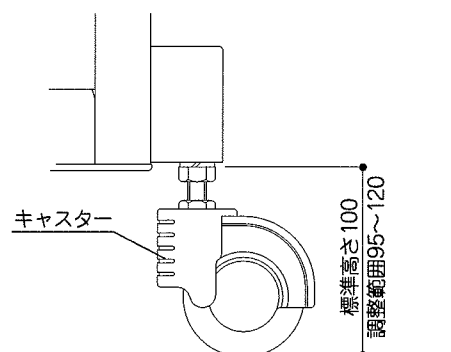
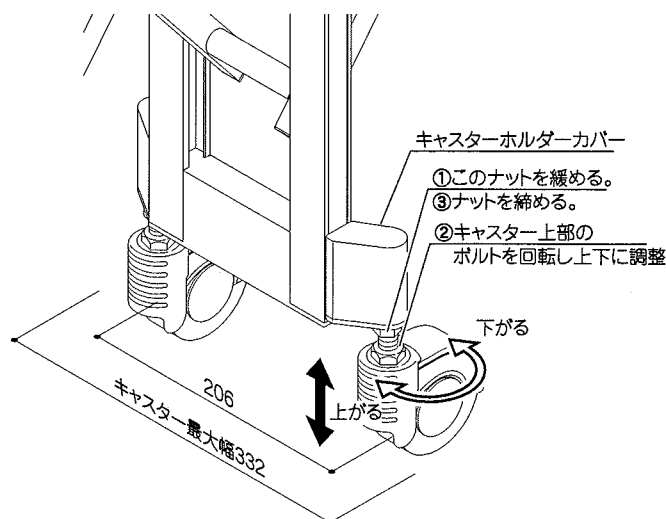


7 各種の調整

1. キャスター高さの調整



キャスターの高さ調整の場合は、扉を閉じた状態で現場の状態に合わせ調整してください。



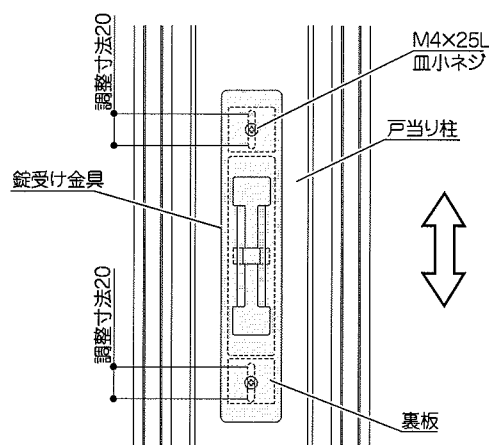
2. 錠受け金具の調整



錠が十分に動作する様に右図を参照し、調整してください。



錠受け金具調整の際は、錠受け金具が動く程度にM4×25L皿小ネジを緩めてください。緩めすぎると裏板が脱落し、錠受け金具が取り付けできなくなります。



3. 回転止め金具の調整



回転止め金具が十分に動作する様に右図を参照し、調整してください。

4. 開口幅調整ストッパー金具の調整

- ① 工場出荷時にあらかじめ、全幅に合わせて位置出しされています。設置後、閉扉時にスライドシャフトが開口幅調整ストッパーにぶつかる様調整してください。
- ② 開口幅調整ストッパーは、下記の場所にあります。内外両面にありますので全て調整してください。

